

「もしも手帳ご存じでしょうか？」

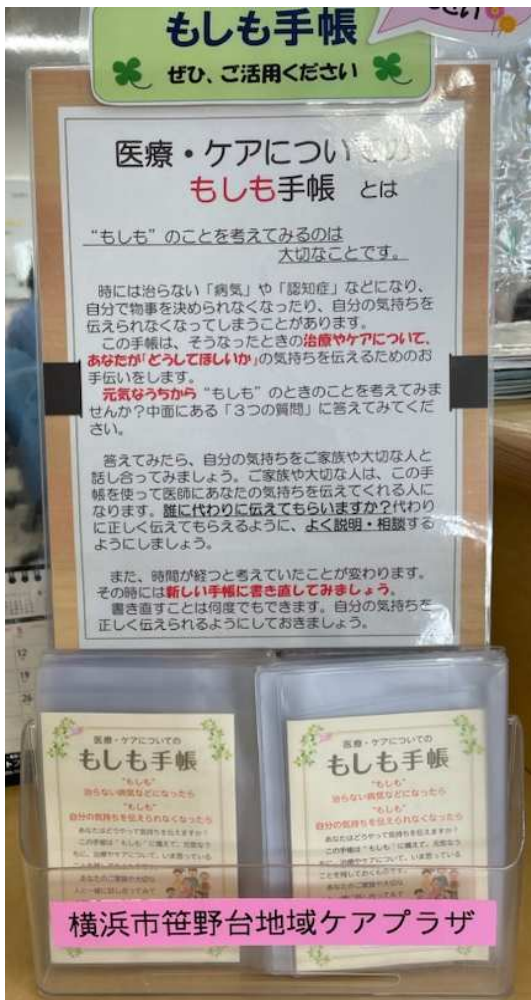
【ご相談内容】遠方にお住まいのご家族より、ケアプラザに電話相談がありました。地域に母が一人で住んでおり、介護保険では要支援2の認定を受けているとのこと。介護保険のサービスはまだ受けていないが、今後母になにかあった時にはどうしたらいいかとの相談でした。

【対応】当ケアプラザから、ご本人に連絡をさせて頂き、一度ご自宅へ訪問させていただきました。ご本人に生活の中での不安や悩みなどをお聞きしたところ、近隣の親しい友人も急に亡くなってしまい、すごく寂しさを感じるとともに、自分に万が一のことがあった時の事を考えると、とても不安とのことでした。自分も高齢になってこの不安を家族にもわかってほしい」と苦しい胸の内をお話くださいました。訪問した報告をご家族に連絡させていただいたところ、ご家族からも「コロナ禍で訪問も控えていた部分もあり、なかなか話をする機会がなかった」とのことです。一度自宅に集まることになりました。当日、ケアプラザからは「もしも手帳」をご本人、ご家族に説明をさせて頂きました。

「もしも手帳」とは、「もしも」に備え元気なうちに、治療やケアについて、今思っていることを話し合って記録として残しておく手帳です。ご家族や大切な人と一緒に話し合いをするツールとして横浜市医療局が発行しております。

今回「もしも手帳」を元に話し合いながら、今までお互いに話すことができずにいた胸の内を共有できたことで、自然と笑顔になっていったことが印象的でした。ケアプラザでは「もしも手帳」がいつでもお手に取っていただけるように玄関の情報ラウンジ前に置いてあります。お立ち寄りの際にぜひお手に取っていただき、大切な方との話し合いに活用していただければと思います。

お困りの時は、笹野台地域ケアプラザの地域包括支援センターへ  
**045-367-2330** お気軽にご相談ください。



地区の主な行事（～6月）

詳細は自治会回覧で

4月 16日（日）	連自治会定期総会	笹野台会館	5月 13日（土）	かがやきクラブ笹野台支部総会	笹野台会館
5月 7日（日）	連合・社協合同研修会	緑地	5月 28日（日）	緑地・北公園美化清掃活動	緑地・北公園

（注）地区社協総会は書面表決です。

**編集後記** コロナ禍でさまざまな制限を受けての三年でしたが、振り返ってみるとマイナスばかりではないと感じます。制限があったからこそ皆で考え、地域で支え合う事、繋がる事の大切さなどに気付きました。地域の方々への感謝と笹野台愛あふれる笹小6年生の卒業記念プロジェクトにそれを感じ、あたたかい気持ちになりました。  
太田 江口 荒木 安藤 堀井



笹野台小学校 卒業記念プロジェクト

笹野台小学校

6年1組



私たちは、夏祭りの経験を活かし、廃油キャンドルで笹小のマスコットキャラクター「笹パンダ」を表現しました。クイズでSDGsを学ぶブースも設置しました。会場を訪れた人たちからは「揺らぎが最高にきれい」「700個も作ったのはすごい」「とても感動的でした」などの感想をいただき、多くの人に見てもらえてとてもうれしかったです。



6年2組



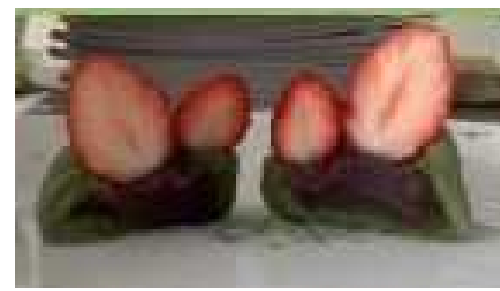
私たちは、スマイルの活動で笹野台商店街の「ふわこっぺ」とコラボすることになりました。夏祭りの出店で地域の人達にお世話になった恩返しとして、老若男女楽しめる食べ物を作ろうという発想から3種類のコラボパンを考えました。「サラハムコッペ」「雪うさぎコッペ」「ささコッペ」の3種類です。



6年3組



私たちが考えた商品を伊勢屋さんにご協力いただき「笹野台ふく絆」を作りました。私たちは、地域を盛り上げ、地域の方々に感謝と恩返しをしたかったからです。よもぎは、私たちが住んでいる笹野台の自然を表し、2つのイチゴは、親子など人の絆をあらわしています。



# 令和4年度 地域活動を振り返って

笹野台新報社代表 太田 欽也

コロナ禍により、被害を被っておられる皆様に心からお見舞い申し上げます。新型コロナウイルス感染症は、発症が確認されて以来3か年が経過いたしました。コロナウイルスは次々と変異して、令和4年度は3度の感染拡大の波がありました。このような状況の中、地域活動も昨年に引き続き大きな影響を受けました。笹野台地区では昨年と同様連合と地区社協の定期総会は書面表決となりましたし、連合・社協の合同研修会と連合体育祭は中止となりました。しかし、連合夏祭りの神輿祭りは中止になりましたが、3年ぶりに盆踊り大会は実施され、笹野台小学校児童とジュニアボランティアの夜店出店もあり、たいへんな賑わいでした。また、3年ぶりに実施された防災訓練と4年ぶりに開催された敬老会に多数の方が参加されました。各自治会活動やサークル活動も感染対策を行ったうえで、復活しつつあります。年度末には総合学習の一環として、笹野台小学校5年1組の児童が公園清掃を行い、6年生は組ごとに地域の商店とコラボした商品の販売や植物油の廃油で作ったローソクを灯す会を行って、地域への感謝の気持ちを表す活動を行いました。次の時代を担う彼らが地域に目を向けてくれることは大変うれしいことです。

さて、笹野台新報社は今年度も地域情報誌「ささのだいニュース」を年4回発行し、ホームページ「ささのだい」はタイムリーに更新しています。今後とも地域連携の一助となるよう努めますので、皆様方からの情報をお寄せ頂きますようよろしくお願いいたします。



## 笹野台小学校 5年1組公園清掃



総合学習の一環として笹野台小学校5年1組の児童が地域交流を図るために、2月27日(月)に北公園と金が谷第6公園、3月2日(木)に笹野台第3公園の清掃を行いました。北公園では松尾公園担当理事から北公園は地域住民のサークル活動や子供達の遊び場として毎日のように使用されているので掃除を頻繁に行っているとの話や、また、公園愛護会活動について説明を受けた後、清掃活動をしてペットボトルや菓子の包み紙、たばこの吸い殻等を回収

しました。最後に松尾理事が児童からの質問を受けて回答していました。その後金が谷第6公園に行って清掃を行いました。

3月2日(木)午前10時に笹野台第3公園に集合して公園愛護会会長から愛護会活動の説明と第3公園の清掃について注意事項がありました。第3公園はつくし保育園が隣にあることから毎日幼児の遊び場になっているので、幼児がケガをしないように折れた木の枝を拾うようにとのことでした。また、秋に落ち葉を回収して堆肥作りをしているとのことでした。最後に児童からの質問に公園愛護会会長が答えていました。なお、両日とも喜多連自治会長が見学に見えていました。



## 笹野台小学校・連合自治会

## 防犯パトロール

2月5日(日)

## 笹野台地区連合自治会

笹野台緑地に各自治会の有志約50名が集合して、今年度4回目の防犯パトロールが行なわれました。旭警察署生活安全課中沢係長から特殊詐欺の被害が増えており、旭区では令和4年77件、1億5千万円を超える被害が発生したとのことです。笹野台地区でも発生しているので、なおいっそう注意してほしいとの話がありました。笹野台交番の巡査から高齢者の交通事故が増加しているとのことで注意喚起がありました。



## 第11回きらっとあさひ福祉大会

2月11日(土) 笹野台地域ケアプラザ



今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、複数会場に分かれて録画配信されたものを見る方法になり、当地域では笹野台地域ケアプラザを会場として行われました。

従来は旭公会堂に区全域から関係者が集合して行ったため、地域からの出席者数に制限がありましたが、今年は「笹野台地区ささえあい連絡会」の委員ほか多数の方が参加できました。鶴ヶ峰地区の「垣根のない街～障がい者地域作業所との協働を通して～」を見て当地域での障がい者の見守りについて参考になることが沢山ありました。